



平成22年11月2日

各 位

上場会社名
代表者
(コード番号)
問合せ先責任者
(TEL

ヒラキ株式会社
代表取締役 向畑 達也
3059)
取締役経営戦略室長 今本 清治
078-731-2322)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月7日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,700	400	320	160	32.99
今回発表予想(B)	11,422	225	83	40	8.44
増減額(B-A)	△1,278	△175	△237	△120	
増減率(%)	△10.1	△43.8	△74.1	△75.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	12,199	368	272	76	15.51

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,800	800	650	370	76.29
今回発表予想(B)	23,000	600	450	270	55.72
増減額(B-A)	△1,800	△200	△200	△100	
増減率(%)	△7.3	△25.0	△30.8	△27.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	24,380	696	543	350	71.51

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,700	400	320	160	32.99
今回発表予想(B)	11,422	134	75	32	6.60
増減額(B-A)	△1,278	△266	△245	△128	
増減率(%)	△10.1	△66.5	△76.6	△80.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	12,183	348	279	83	16.98

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,800	800	650	370	76.29
今回発表予想(B)	23,000	530	450	270	55.72
増減額(B-A)	△1,800	△270	△200	△100	
増減率(%)	△7.3	△33.8	△30.8	△27.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	24,361	678	538	345	70.51

修正の理由

【連結】

(1) 平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想について

第2四半期においては、秋冬商品の立ち上がり時期である9月の記録的な猛暑の影響を大きく受けたため、通信販売事業における売上高は計画に届きませんでした。しかしながら、専門店事業からの撤退による閉店を順次進めるとともに、卸販売事業の不採算先との取引見直し等、粗利改善や経費の抑制等を推し進め、今後の利益改善対策を積極的に実施いたしました。

(2) 平成23年3月期通期連結業績予想について

通期の見通しについても、第2四半期累計期間の業績と足元の経営環境を踏まえて、業績予想を修正いたします。通信販売事業においては、気温の低下に伴い秋冬商品の受注状況が急激に改善してきており、店舗販売事業においても、引き続き消費者の低価格な生活必需品へのニーズが高まるものと思われ、前期下半期と同等の売上確保が予想できますが、卸販売事業では引き続き取引先の絞り込みを進めることとし、当初の売上予想を修正いたします。利益面では、専門店事業の全店閉店による撤退完了、特価商品の仕入・販売の強化等、一層の粗利確保対策を実施するとともに、販売効率の改善向上に努め、前期下半期と同等の利益が確保できる見込みです。なお、第3四半期より、組織体制を変更し、全社一体となった営業本部を設置するとともに、開発商品事業部とディスカウント事業部に再編成することで、自社オリジナルの直輸入開発商品のさらなる強化およびバラエティ・ディスカウントを追求した店舗販売を推進してまいります。

【個別】

平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想および平成23年3月期通期個別業績予想とも、上記連結の要因と同様であります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上